

年末年始のお休みが明けて、久しぶりに登園してきた子どもたちは、先生やお友だちのとの再会を喜び、笑顔で園生活をスタートさせています。少し前なら、休み明けには泣いてぐずることもあった子どもたちが、こんなにまで園生活に慣れ、楽しいところだと認識できるようになったのかうれしく思いました。

これから一段と寒さが厳しくなっていきますが、雪や寒さと向かい合いながら、健康管理とともに体力の向上、身辺自立に向かって少しずつ進級につなげていきたいと思ひます。

また、新型コロナウイルスによる感染が増加していますので、継続して手洗い・消毒、換気など感染予防に留意していきたいと思ひます。ご家庭でのご協力もお願いいたします。

ぷちわかば

Petit wakaba nursery

1月

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

にじ組での生活も残すところあと3か月となりました。1月に入り朝の支度や身の回りのことを自分でできるように取り組んでいます。上着や靴下の着脱が上手にできると、「できたよ～」と嬉しそうに伝えてくれるにじ組さんです。

寒さが厳しくなってきましたが、雪が降ると大喜びの子ども達。雪に手形を付けたり雪の上を走ったりして、雪の感触を楽しみ「つめたいね」とお友だち同士で会話をする姿も見られます。これから

ますます寒くなっていきますが、体調を見ながら冬の戸外遊びを楽しめるようにしていきたいと思ひます。

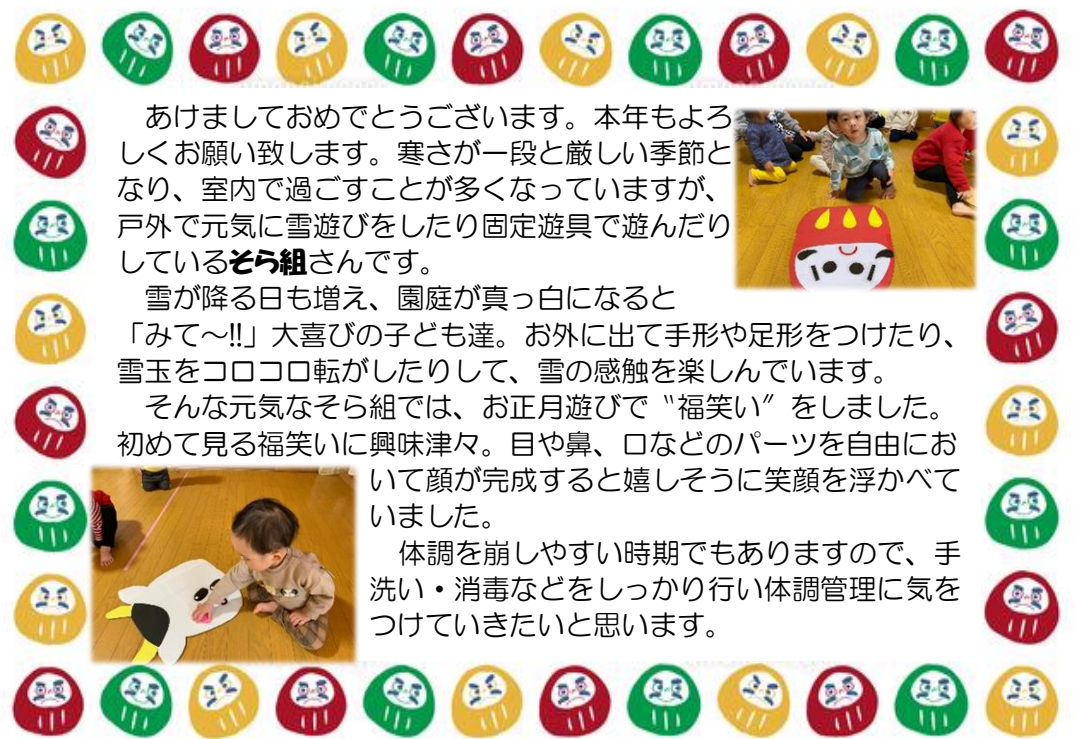
また、2月の発表会に向けて楽しみながら活動に取り組んでいきたいと思ひます。



新年あけましておめでとうございます。年末年始の休みも明け、**ほし組**には再び子どもたちの明るい笑顔があらわれています。

今年度も残り3か月で、4月からはそら組さんに進級です。いろいろな身の回りのことにも興味を示して、自分でやりたい気持ちが一層出てきたように思ひます。今月は伝承遊びや雪遊びを計画し、たくさん楽しんでいきたいと思ひます。

来月には、発表会を控えていますので体調管理に気をつけて元気いっぱいにご参りしていきましょう。本年もよろしくお願い致します。



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。寒さが一段と厳しい季節となり、室内で過ごすことが多くなっていますが、戸外で元気に雪遊びをしたり固定遊具で遊んだりしている**そら組**さんです。

雪が降る日も増え、園庭が真っ白になると「みて～!!」大喜びの子ども達。お外に出て手形や足形をつけたり、雪玉をコロコロ転がしたりして、雪の感触を楽しんでいます。

そんな元気なそら組では、お正月遊びで「福笑い」をしました。初めて見る福笑いに興味津々。目や鼻、口などのパーツを自由において顔が完成すると嬉しそうに笑顔を浮かべていました。

体調を崩しやすい時期でもありますので、手洗い・消毒などをしっかり行い体調管理に気をつけていきたいと思ひます。

